

令和元年飯田市議会第3回定例会一般質問通告表

令和元年9月4,5日

No.	氏名	項目・要旨
1	清水 優一郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 天龍峡再生について</p> <p>(1) 三遠南信自動車道について</p> <p>① 概要と工事の進捗状況は</p> <p>② (仮称)天龍峡大橋の開通日は</p> <p>③ 歩廊の愛称は</p> <p>(2) (仮称)天龍峡大橋開通までの取り組みについて</p> <p>① 整備される施設と工事の進捗状況は</p> <p>② 天龍峡おもてなし戦略とは</p> <p>③ 地域住民や民間事業者等と意見交換をしたか</p> <p>(3) (仮称)天龍峡大橋開通後の取り組みについて</p> <p>① 天龍峡の再生を果たすための市の体制は整っているか</p> <p>② 天龍峡エリア内に地域振興の拠点として「道の駅」を整備してはどうか</p>
2	岡田 倫英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 南信運転免許センターの設置について</p> <p>(1) 南信運転免許センター設置は、飯田警察署の改築と併せて検討されるが、候補地選考はどのような手順になるか</p> <p>(2) 6月20日の定例記者会見で牧野市長が「飯田署は現地で改築ができれば」と述べたが、真意は</p> <p>(3) 現在の飯田署周辺環境をどのように認識しているか</p> <p>(4) 南信運転免許センター実現に向けた熱意はどうか</p> <p>2 リニア中央新幹線に関する課題について</p> <p>(1) 長野県環境審議会リニア中央新幹線騒音専門委員会が設置されたが、どのような議論がされているか</p> <p>① 飯田市は委員に加わっているが、どのような姿勢で臨んでいるか</p> <p>② 住環境における不快感は騒音だけではないと思うが、どう認識しているか</p> <p>(2) 代替地整備に関し、移転をお願いする皆さんに適切な情報は行き渡っているか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
3	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 地域自治の現状と方向性について</p> <p>(1) 自治活動組織(組合)の現状について</p> <p>① 自治活動組織への加入状況は</p> <p>② 行政としての取り組み状況は</p> <p>(2) 「田舎へ還ろう戦略」の進捗状況は</p> <p>(3) 「いいだ未来デザイン2028」の基本目標「新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる」とは</p> <p>(4) 今後の方向性は</p> <p>2 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて</p> <p>(1) 第6次飯田市男女共同参画計画に基づく、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進について</p> <p>① 働きやすい職場環境の整備の進捗状況は</p> <p>② 今後の方向性は</p> <p>(2) 飯田市における非正規労働者の現状と課題は</p> <p>(3) 飯田市役所(事業主)としての取り組みと現状について</p> <p>① 障害者の雇用率は</p> <p>② 正規職員、臨時・非常勤職員の推移と現状は</p> <p>③ 今後の方向性は</p>
4	原 和 世 (会派みらい) 【 45 分 】	<p>1 財産区制度について</p> <p>(1) 財産区制度に関して</p> <p>① 財産区の予算決算認定を議会が行うことの是非は</p> <p>② 収益分の使途について、不均一の課税は</p> <p>③ 市と財産区議会との関係は</p> <p>④ 各地区財産区条例の構成について見直しは</p> <p>(2) 財産区制度と今後の課題に関して</p> <p>① 遠山地区が合併に際し、財産区の申請をしなかった理由は</p> <p>② 各財産区収入の内訳は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	原 和 世 (会派みらい) 【 45 分 】	<ul style="list-style-type: none"> ③ 各財産区の資産としての山を、市民共有の環境資産として守って行く検討は ④ 今後の財産区のあり方を見据える上で、各財産区代表による財産区協議会の設置の考えは <p>2 移住定住支援について</p> <p>(1) 移住定住について他市事例との比較検証に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 当市の移住定住の取り組み状況は ② 移住定住におけるインセンティブとしての支援金制度をどう考えるか ③ 移住定住窓口を市役所からまちなかに置くことは ④ 庁内横断の取り組みは <p>3 公共施設マネジメントについて</p> <p>(1) 公共施設マネジメントの進行管理に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 公共施設マネジメントの必要性は ② 第1段階の進行状況と課題は ③ 全体進行管理表の是非は
5	古 川 仁 (日本共産党) 【 40 分 】	<p>1 飯田市消防団について</p> <p>(1) 飯田市消防団の現状と今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 消防団の現状について <ul style="list-style-type: none"> ア 活動目的と内容は イ 組織構成と団員数の現状は ウ 団員の定数をどう考えているか ② 団員確保のための取り組みは <ul style="list-style-type: none"> ア 地域ではどのような取り組みをしているか イ 企業との連携は ウ 団員へのサポートは ③ 今後、さらなる団員確保のための施策は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	古 川 仁 (日本共産党) 【 40 分 】	<p>2 飯田市の教育について</p> <p>(1) 児童・生徒の安心・安全の確保について</p> <p>① 児童・生徒の通学路の安全について</p> <p>ア 危険箇所への対応状況は</p> <p>② 小中学校におけるトイレ洋式化について</p> <p>ア 現在までの対応状況は</p> <p>③ 一部の小学校における夏休み中のプール開放中止の事案について</p> <p>ア 中止に至るまでの経過は</p> <p>イ 状況をどう分析するか</p> <p>④ 今後、児童・生徒の安心・安全を守るための施策は</p>
6	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 環境力の向上と発信について</p> <p>(1) 自然エネルギーの今後の可能性について</p> <p>① どう見通すか</p> <p>② 飯田の特色を生かしたエネルギー形態は</p> <p>③ 低炭素都市への取り組みと発信は</p> <p>ア リニア駅周辺の低炭素街区化の見通しは</p> <p>イ 新エネルギーを融合させたいざないを考えるか</p> <p>ウ 環境力を標榜できる都市づくりをどう進めるか</p> <p>2 農業の担い手確保について</p> <p>(1) 就農者へのサポート体制について</p> <p>① 就農者の実情をどう捉えるか</p> <p>② 地域でいきいきと取り組めるサポートをどう考えるか</p> <p>(2) 農業経営継承について</p> <p>① 後継者不足への対策について</p> <p>ア 実情をどう把握するか</p> <p>イ 現状に対する対応は</p> <p>ウ 円滑な継承へ向けた体制をどう考えるか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
7	後 藤 莊 一 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 市立病院が「病院群輪番制」の当番として行う休日・夜間診療について</p> <p>(1) 「病院群輪番制」の当番時における「初診時選定療養費(特別初診料)」請求の考え方は</p> <p>(2) 「病院群輪番制」の当番時に診療を断る場合は</p> <p>2 国民健康保険税の均等割について</p> <p>(1) 子どもの均等割を減免する考えは</p>
8	竹 村 圭 史 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 小中学校のエアコンについて</p> <p>(1) エアコンの設置状況について</p> <p>① 小学校は全19校で設置が完了したか</p> <p>② 中学校の進捗状況と、今後の見通しはどのようになっているか</p> <p>(2) エアコンを稼働させる判断基準はどのようになっているか</p> <p>(3) 今後の教室の室温管理について</p> <p>① 考え方はどのようになっているか</p> <p>② 各教室で温度を変更できるようにしているか</p> <p>(4) 冬季の暖房を今後どのように考えるか</p> <p>2 中学校の部活動について</p> <p>(1) 中学校で部活動を行う意義をどのように考えているか</p> <p>(2) 今後の部活動のあり方をどのように考えているか</p> <p>(3) 競技力を高めたい生徒の受け皿としての地域の受入れ体制の検討はどこまで具体的に進んでいるか</p>
9	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 子どもの貧困について</p> <p>(1) 飯田市における子どもの貧困の現状は</p> <p>(2) 「子どもの貧困対策計画」の策定に、どのように対応する考えか</p> <p>(3) 子どもの貧困に対応するための体制は整えられているか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>2 環境への取り組みについて</p> <p>(1) 市民の環境への取り組みの状況は</p> <p>(2) 市民の環境意識の変化をどう捉えているか</p> <p>(3) 環境モデル都市指定の基準は</p> <p>(4) 環境モデル都市と環境文化都市の違いは</p> <p>(5) 環境への取り組みで、広く市民レベルで取り組めるものは</p> <p>(6) 環境に対し広く市民レベルで取り組んでこそ、シビックプライドにつながると考えるがどうか</p>
10	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 繰越金について</p> <p>(1) 繰越金の位置づけについて</p> <p>① 当初予算編成時における繰越金の決定は</p> <p>② 「実質収支」における翌年度に繰り越すべき財源とは</p> <p>③ 繰越金を財源とする補正予算案の編成は</p> <p>2 いいだし「食べきり15・15運動」と食品ロスについて</p> <p>(1) 飯田市としての取り組みについて</p> <p>① 所管と推進体制は</p> <p>② この運動に取り組もうとした契機と取り組み経過は</p> <p>③ 具体的に、何をどの様にしようとしているのか</p> <p>④ 宴会、食事会に対する見解は</p> <p>(2) 食品ロスについて</p> <p>① 食品ロスについて叫ばれているが、いいだし「食べきり15・15運動」との関連はあるか</p> <p>② 店頭販売商品などについて、消費期限あるいは賞味期限により、廃棄される食料品が発生すると思うがどの程度把握しているか</p> <p>③ 廃棄に当たっては、環境の問題も発生するが、行政としてどのような影響があると考えているか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
11	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 リニア新時代に向けた山岳観光について</p> <p>(1) 現在の山岳観光の現状について</p> <p>① 里山エリアの現状は</p> <p>② 南アルプスエリアの現状は</p> <p>(2) 今後の展開について</p> <p>① 里山エリアの今後の展開は</p> <p>ア 西部山麓エリアは</p> <p>イ 沢城湖への考えは</p> <p>② 南アルプスエリアの今後の展開は</p> <p>(3) 「ユネスコ」ブランドの活用状況は</p> <p>(4) インフラ整備の対応状況は</p> <p>① 市の対応は</p> <p>② 国・県への対応は</p> <p>(5) これまでも長きにわたり独自の取り組みをされ、多くの登山者たちに応えてきた「遠山 山の会」など、身を切る努力により成り立っている「南アルプスエリア登山」への考えは</p> <p>(6) 飯田市独自の「山の日」制定の考えは</p> <p>2 教育について</p> <p>(1) 小中連携・一貫教育について</p> <p>① これまでの取り組みと実績は</p> <p>② 今後は</p> <p>(2) ICT教育について</p> <p>① これまでの取り組みと実績は</p> <p>② 今後は</p> <p>(3) コミュニティスクールについて</p> <p>① これまでの取り組みと実績は</p> <p>② 今後は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 50 分 】	(4) 学区の見直しについて ① 地域からの声をどのように把握しているか ② どのように対応するか (5) 小規模特認校である上村小学校の取り組みについて ① これまでの取り組みと実績、そして今後の取り組みは ② 「中学校(遠山中学校)までの期間、通学できるように」との 声がある。対応は (6) 学校の統合について ① 少子化から見える現状はどうか ② 現役生徒自身の発言から、学校統合をし、学業やス ポーツなど充実をさせたい声が出ている。こういった声を どう受け止めるか (7) 義務教育学校について ① その考え方と取り組みは ② 飯田市で実施はできないか
12	村松 まり子 (公明党) 【 40 分 】	1 ひきこもり支援の充実について (1) ひきこもりの現状は (2) 中高年のひきこもりの支援体制は 2 性的少数者(LGBT等)の方々への理解と支援について (1) 性的少数者についての認識は (2) 性的少数者の方々が働きやすい職場環境づくりの取組み は (3) 教育現場での対応は (4) 同性パートナーシップ認証制度導入の考えは
13	木下 容子 (市民パワー) 【 40 分 】	1 飯田市の平和施策の推進について (1) 平和首長会議に加盟している市として、どのような平和学習 に取り組んでいるか (2) 飯田市平和祈念館資料室の現状について ① 収集資料数、年間入場者数等の現状は

